＜先週の説教から＞

『ヘブライ書⑩ー初め良ければ、終わり良しとはならない？』　武田真治牧師

箴言 ４：２０～２７　ヘブライ手紙 ３：１４～１９

今日の聖書の言葉は「わたしたちは、最初の確信を最後までしっかりと持ち続けるなら、キリストに連なる者となるのです」と始まっています。ここで「確信」と訳されている言葉は（ヒュポスタセオース）という言葉で、もともとヒュポ(＝下に)とイステミー(存在する)とがくっついて出来ている言葉で(土台)とか(基礎)のことを指します。つまり、イエス様のことを信じ始めた頃に学んだり、与えられた教えや信仰のことでしょう。それらを自分の信仰の土台や基礎として、その上にそれぞれの信仰生活を積み上げて行ってほしいという思いが込められているのです。そうして歩んでいけば「キリストに(最後まで)連なる者」となるだろうと太鼓判を押してもらっている言葉なのです。

私はこの言葉を聞いて、洗礼を授けてもらった時の受洗準備会での学びや信仰に入った際の真摯な志を思い出しました。勿論、元のままのあり方や形を何の変化も付けないで維持していくことは無理でしょう。そんなことを求めることはむしろこのヘブライ書が避けるようにと言っている（心をかたくなにしてしまう）ことに繋がりかねません。《土台》であり《基礎》ですから、その上に信仰の歩みを重ねていくことが大事だと、そのように生きていくことで「最初の確信を最後まで持ち続ける」のです。

その上で、次からは警告が語られます。それが「いったいだれが、神の声を聞いたのに、反抗したのか」と。これはモーセに率いられて出エジプトをしたイスラエルの民たちのことを指して言われています。エジプトを出る時に、たくさんの神様が起こされた災いや奇跡を見て「神の声を聞いた」はずであったのに、荒野の旅の厳しさに神様への信仰を貫けなかったのでした。神様への不平や不満ばかりを述べ、ついにはエジプトに戻りたいと、昔の偶像を作って拝んでしまったのでした。その姿は、まさに「最初の確信」を《持ち続けることができなかった》者たちの姿ではないかと。その結果、「神は憤られ」「安息にあずからせないと」言われてしまったのでした。

どこに彼らの問題があったのか？　それは彼らの「不信仰のせいであった」と指摘しています。「反抗した」とも言われています。故意に神様に反抗してしまったのだと。それ故、約束されていたものを手に入れられなかったと。彼らのようになってはいけないと警告されているのです。

どうでしょうか。私たちは神様の事をとても寛大な方であり、私たちのすべての罪を赦してくださる方だと思っています。その通りですが、間違ってはいけないのは、故意に反抗している人やその行為をそれでも赦されることはとても難しいという点です。勿論、なんとかして神様はご自分の方を向いてほしいと願い様々な手段を講じられます。その最たる出来事がイエス様のご降誕と十字架でしょう。でも、悔いることもなく故意に神様に反抗し続けている者も最後には赦してくださると考えることは甘えた考えではないでしょうか。レントのこの時、今日の箇所はそのことを真摯に受け止めてほしいと語っているように思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会Ⅰ．　4月 13 日（水）20：00
　　Ⅱ．　4月 14 日（木）10：30
聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　イースターを覚えて
担 当 者：　（水）鈴木　　（木）浅井
祈 る 人：　鈴木さん　鈴木さん
受難週・早天祈禱会　4月 11 日～16 日　6 時 30 分～7 時

【教勢報告】

主日礼拝	男 18	女 55	計 73
祈祷会 Ⅰ.	男 6	女 3	計 9
祈祷会 Ⅱ.	男 2	女 9	計 11
日曜学校		休 校	

【次週礼拝】　４月　１７日（日）イースター礼拝
聖　書：　創世記　２：７～９
　　ヨハネによる福音書　６：３９～４０
説　教：　「すべての人が復活に達してほしい！
　　それが神様のみ心」　武田真治 牧師
讃美歌：　３２１(1)、３２、３２６(1と2)、３２３(1と2)、８１(1)、２８

【次週当番表】
司式:金刺長老　奏楽:村上　礼拝:金刺長老
配餐：茨木　金刺　坂田　羽倉　各長老
献金：黒川　黒澤 受付：鈴木　吉岡
会堂準備：小杉　冨澤　長田　橋本　北條
看板：土門　週報：吉岡　お花：羽倉

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：オリブの葉編集委員会　日曜学校教師会

週　報

2022 年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　４月　１０日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**
牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/